

校長の資質向上のための指標

群馬県の校長としての基礎的素養

情熱
使命感

学校経営に関する
専門的知識

リーダーシップ
判断力・決断力

マネジメント力
コミュニケーション能力

人材育成力
危機管理能力

学校経営	学校経営方針等の策定	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国や県市町村教育委員会の教育施策について深く理解する。 ○ 各種調査結果等を分析し、児童生徒の実態や保護者の願い等を把握する。 ○ 学校課題の解決に向けた具体的な計画や手立てを、分かりやすく教職員に示す。 ○ 特別支援教育の視点をもって、学校経営方針等の策定を行う。
	組織運営の整備	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校教育目標の具現化に向けて、適切に校務分掌を割り振る。 ○ チームとしての学校の構築に向けて、教職員の役割や相互の協力体制を明確にする。 ○ P D C A サイクルに基づき組織運営を見直し、計画的・効果的な教育活動を推進する。
	保護者や地域・関係機関との連携	<ul style="list-style-type: none"> ○ 保護者や地域社会・関係機関との関わりを重視し、連携・協働に向けた組織体制を構築する。 ○ 地域の人的・物的資源を活用し、児童生徒が地域社会と積極的に関わる教育活動を推進する。 ○ 保護者や地域等の声に耳を傾け、保護者会や広報活動等により教育活動の内容を周知する。 ○ 合理的配慮の提供に当たっては、児童生徒・保護者の意向を尊重して合意形成を図る。
学校教育の管理	教育課程の編成及び管理	<ul style="list-style-type: none"> ○ カリキュラム・マネジメントの視点を持ち、主体的・対話的で深い学びを実現するための教育課程を編成する。 ○ 児童生徒を取り巻く環境の変化や地域等の状況をとらえ、「社会に開かれた教育課程」の実現に努める。 ○ 教育課程の実施状況を確認し、質的・量的管理について教員を指導するとともに、学校評価等の結果を用いて改善を図る。
	児童生徒の管理	<ul style="list-style-type: none"> ○ 不登校やいじめへの対応及び発達障害等に関する知識を有するとともに、正確な情報収集を行い、迅速かつ適切な指導について指示する。 ○ 児童生徒を取り巻く環境の変化を把握し、事件や事故、犯罪被害等の未然防止を図るための具体的な対応策について指示する。 ○ 児童生徒の学籍を適正に管理するとともに、個人情報取扱いについて教職員を指導する。
	施設・設備の管理	<ul style="list-style-type: none"> ○ 施設・設備や備品の点検・管理を行い、適切な利用について徹底する。 ○ 教育活動の質の向上を図るため、効果的な学校予算方針を示すとともに、適切に予算を執行する。 ○ 自然災害や学校事故等について様々な場面を想定し、危機管理体制を整備する。
教職員の管理・育成	勤務環境の管理	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教職員とコミュニケーションを図り信頼関係を築くとともに、ハラスメント等を防止し、風通しのよい働きやすい職場づくりを行う。 ○ 教職員の勤務時間管理を適正に行うとともに、休暇制度等について周知を図る。 ○ 教職員の業務の進捗状況や健康状態等を把握し、メンタルヘルスケアに努める。 ○ 効率化・適正化の観点から教育課程や校務分掌等を見直し、改善を図る。
	教職員の育成	<ul style="list-style-type: none"> ○ 一人一人の能力や適性を丁寧に把握し、育成指標を踏まえ、ライフステージに応じた役割を与える。 ○ 人事評価制度の意義を理解するとともに、具体的な指導・助言等を行い教職員の資質能力の向上を図る。 ○ 研修体制の組織化及びO J T の推進を図り、ベテラン教員が若手教員を育成する体制を構築する。
	服務規律の確保	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校における服務監督者としての自覚を持ち、教職員の倫理観を高めるとともに、非違行為の根絶に向けて指導を徹底する。 ○ 信頼される学校づくりに向けて教職員の人権意識の高揚を図るとともに、保護者や地域等との対応について具体的に指導する。 ○ 教職員の日常の勤務状況等を把握し、人事評価面談等を活用した個別指導を行う。